

1 日 時 令和元年12月3日（火） 10：00～12：00

2 場 所 北海道旭川盲学校 フレンドルーム

3 日程及び内容

- 10：00 校長挨拶
日程説明・出席者紹介
- 10：05 説明1：令和元年度前期の学校経営について（校長）
- 10：30 授業参観
- 11：20 説明2：令和元年度前期の教育実践について（教頭）
説明3：令和元年度学校評価について（教頭）
- 11：40 協議
- 11：55 校長挨拶

4 学校評議員ご出席者

- 宮 本 昌 恵 様 北海道立肢体不自由児総合療育センター副院長
- 赤 坂 秀 彦 様 旭川児童相談所長
- 宮 崎 伸 一 様 旭川点字図書館長
- 中 西 康 雄 様 北栄町会長
- 金 谷 聡 子 様 北海道旭川盲学校PTA会長
- 加 藤 弘 様 旭川市盲人福祉協会副会長 ※ご公務により欠席

5 学校職員出席者

- 坂 下 浩 寿 校 長
- 福 島 由紀子 教 頭
- 松 原 秀 典 事務長

6 記 録

（1）説明

- 説明1：令和元年度前期の学校経営について（校長）
校長：別紙資料（「令和元年度第2回学校評議員会説明資料」）に沿って、令和元年度2学期学校経営について説明。
- 説明2：令和元年度前期の教育実践について（教頭）
教頭：パワーポイント資料に沿って、関係諸機関とのネットワークについて説明。
- 説明3：令和元年学校評価について（教頭）
教頭：別紙資料（「令和元年度 学校評価の実施について」）に沿って、令和元年度学校評価について説明。（教頭）

（2）授業参観

- ・小学部（小6 算数）→小学部（小4 自立活動）→小学部（小5 算数）
→小学部（小5 国語）→幼稚部（自立活動）→中学部（中1、3 職業家庭）
→中学部（中1 外国語）の順に見学
※別紙「令和元年度 第2回学校評議員会 授業参観内容」参照

（3）協議：学校評議員よりご意見・感想等

北海道旭川肢体不自由児総合療育センター 宮本 晶恵 様

- ・見え方に課題や不安を抱える子供の診察をすることがある。盲学校の教育相談等を紹介するなどして、今後も盲学校の力を借りたいと考えている。
- ・盲学校で交流学习をさかに行っていることがわかった。小集団の中でなければ、自分を表現できない子供が多いことを感じている。交流を大切にしてい、今後も続けてほしい。
- ・見学旅行で公共の交通機関を利用していることがわかった。特別支援学校に通う子供が公共交通機関を利用することで、必要な配慮や工夫などを社会に対して発信することにもつながるととても良い取組だと思った。

旭川児童相談所所長 赤坂 秀彦 様

- ・視覚障がいだけではなく、保護者から子供の見え方等についての相談を受けることがある。保護者に盲学校の教育相談を紹介することで、必要な支援の入り口になるのではないかと感じている。
- ・授業参観では、盲学校の子供たちの障がいの特性を踏まえて指導し、子供たちが一生懸命学習している様子を見ることができた。

旭川点字図書館長 宮崎 伸一 様

- ・授業参観で点字を読んでいる子供の様子を見て、点字図書館を利用してほしいと感じた。
- ・視覚に障がいのある方への支援が点在している状況があると感じている。医療（たとえば、旭川医大眼科医師会など）、福祉、教育の各方面から必要な支援をコーディネートしたり、包括したりして、支援を提供できる組織があると良いのではないかと感じている。
- ・来年東京でパラリンピックが開催される。子供たちも、出場する選手を知ったり、興味を持ったり、応援したりしてほしいと思う。

北栄町内会長 中西 康雄 様

- ・授業見学や先日行われた学習発表会から、先生方が子供たちの個性を生かした関わりをしながら、学習活動に取り組んでいることがわかった。
- ・学校も働き方改革に取り組んでいると思うが、先生方が勤務時間外も仕事をしている状況があることが気がかり。子供たちへのよりよい教育のために、先生方が自身の体調に気をつけていただきたいと思う。

旭川盲学校 PTA 会長 金谷 聡子 様

- ・見学旅行の様子を聞き、少人数の学校ならではの素晴らしい経験ができる内容になっていることがわかった。特に公共交通機関の利用は、家庭でなかなか取り組むことが難しく、見学旅行の他に、旭川盲学校では「どきどきウォーク」という学習で取り組んでいる。学校での学習活動として取り組むことで、我が子の成長を感じる貴重な学習だと思っている。
- ・大平まゆみさんのヴァイオリンミニコンサートは、子供にとっても、参加した保護者にとっても、貴重な体験で大変良かった。心に響き感動した演奏会だった。貴重な体験をさせていただいたことに感謝している。

（４） 校長挨拶

- ・各評議員の方への謝辞
- ・お一人お一人から頂戴したご意見や感想を大切に、今後の学校経営や子供たちへの教育に反映できるよう努めたい。引き続き、変わらぬご支援をお願いしたい。